

令和7年度

全国体力・運動能力、運動習慣等調査

釧路市児童生徒の傾向（概要）

文部科学省（スポーツ庁）では、令和8年1月に、今年度実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を公表しました。

この調査において、全国的に小・中学校男女ともに前年度から向上しましたが、中学校男子を除いて、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準に至っていません。今年度の釧路市の結果を全国の結果と比較すると、小学校は全国平均を上回り、中学校は全国平均を下回る結果となりました。

また、体格の調査では、肥満傾向の子供の割合が全国平均と比べて高い結果となっています。

釧路市教育委員会

目 次

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査実施要領	1
1. 小学校第5学年 実技に関する調査結果	2
2. 小学校第5学年 児童に対する調査—体格と肥満度の状況	2
3. 小学校第5学年 児童質問紙調査	
(1) 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか	3
(2) 地域のスポーツクラブに入っていますか（スポーツ少年団や習い事を含む）	4
(3) 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか	4
(4) 体育の授業は楽しいですか	5
(5) 体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか	6
4. 小学校第5学年 学校質問紙調査	
(1) 体育の授業の冒頭で、その授業の目標（目当て・ねらい等）を児童に示す活動を取り入れていますか	7
(2) 体育の授業では、児童同士で話し合う活動を取り入れていますか	7
(3) 体育の指導で、授業中にICTを活用していますか	7
5. 中学校第2学年 実技に関する調査結果	8
6. 中学校第2学年 生徒に対する調査—体格と肥満度の状況	8
7. 中学校第2学年 生徒質問紙調査	
(1) 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか	9
(2) 学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか	10
(3) 中学校を卒業した後も、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか	10
(4) 保健体育の授業は楽しいですか	11
(5) 体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか	12
8. 中学校第2学年 学校質問紙調査	
(1) 保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標を生徒に示す活動を取り入れていますか	13
(2) 体育の授業では、生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか	13
(3) 体育の指導で、授業中にICTを活用していますか	13
9. 全国体力・運動能力実技に関する釧路市の平均値の経年数値	14
10. 児童生徒質問紙 体格に関する釧路市の平均値の経年数値	14
11. 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果のまとめ	15

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査実施要領

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が、自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査の対象とする児童生徒

- ・小学校、義務教育学校前期課程第5学年全員 ・中学校第2学年、義務教育学校第8学年全員

3. 調査事項

(1) 児童生徒に対する調査

ア 実技に関する調査（以下、「実技調査」という。測定方法は新体力テストと同様。）

(ア) 小学校調査では、以下の種目を実施する。

(8種目) 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(イ) 中学校調査では、以下の種目を実施する。

(8種目) 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）・20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ（※持久走か20mシャトルランから選択）

イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童 生徒質問紙調査」という。）

(2) 学校に対する質問紙調査

子供の体力向上に係る取組等に関する質問紙調査（以下「学校質問紙調査」という。）

4. 調査期間

令和7年4月～7月

5. 今年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査参加校ならびに参加者数

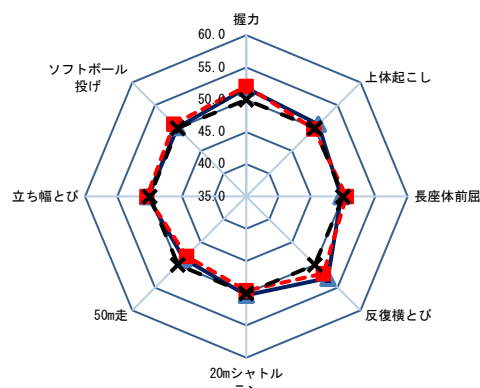
区 分	調査校(小学校)		調査校(中学校)	
	児童数	学校数	生徒数	学校数
釧路市	973 人	26 校	1,077 人	15 校
北海道	21,866 人	771 校	23,605 人	499 校
全 国	980,009 人	18,868 校	907,311 人	9,497 校

6. 調査結果に関する注意事項

- (1) 報告書に掲載している数値は、元の数値を四捨五入して示している。
- (2) 集計結果における百分率は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までで示しているため、百分率の合計が100%にならないことがある。（複数回答を除く）

1. 小学校第5学年 実技に関する調査結果

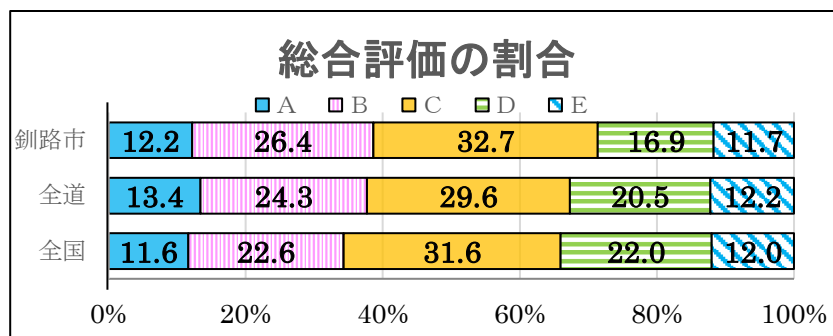
※全国を50とした時の偏差値（T得点）
をレーダーチャートで表示
【男子】



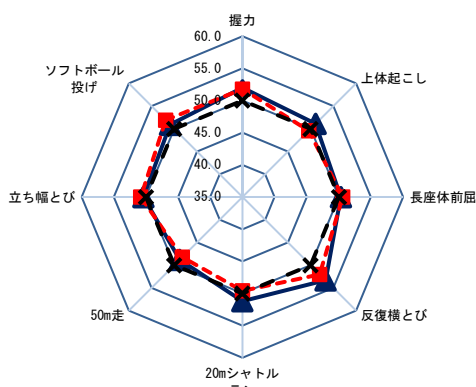
—▲— 釧路市
-■- 北海道
-※- 全国

（網掛けは、全国平均を超えている種目）

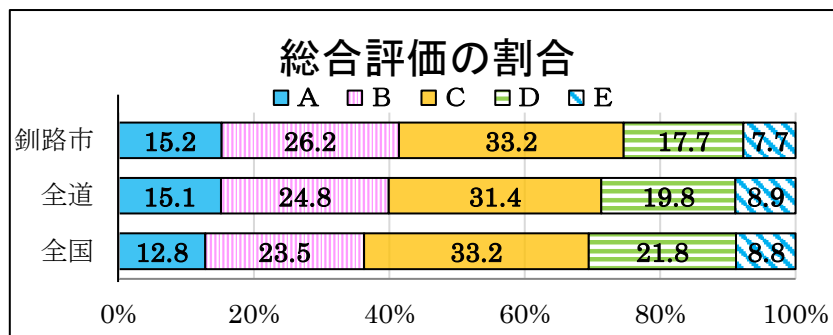
	種目別平均								体力 合計点
	握力 (kg)	上体起 こし(回)	長座体 前屈(cm)	反復横 とび(点)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅 とび(cm)	ソフトボール 投げ(m)	
釧路市	16.65	19.94	33.58	43.37	48.49	9.60	151.78	21.18	53.78
北海道	16.76	19.33	34.37	42.49	47.16	9.67	152.02	21.85	53.60
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02



【女子】



	種目別平均								体力 合計点
	握力 (kg)	上体起 こし(回)	長座体 前屈(cm)	反復横 とび(点)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅 とび(cm)	ソフトボール 投げ(m)	
釧路市	16.38	18.98	38.40	41.22	38.74	9.89	143.37	13.54	55.18
北海道	16.29	18.12	38.71	40.25	36.13	9.95	144.25	14.04	54.61
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97



2. 小学校第5学年 児童に対する調査—体格と肥満度の状況

【男子】

	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満 (%)	正常 (%)	痩身 (%)
釧路市	139.86	36.73	21.0	76.5	2.5
北海道	140.09	36.73	19.3	77.6	3.1
全国	139.53	35.01	12.8	84.0	3.2

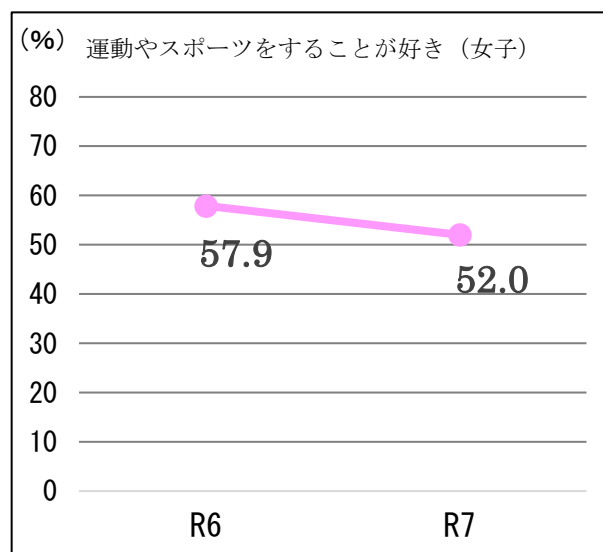
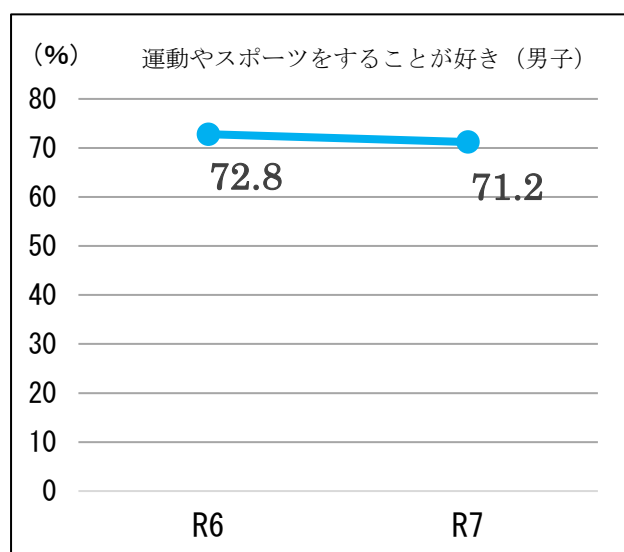
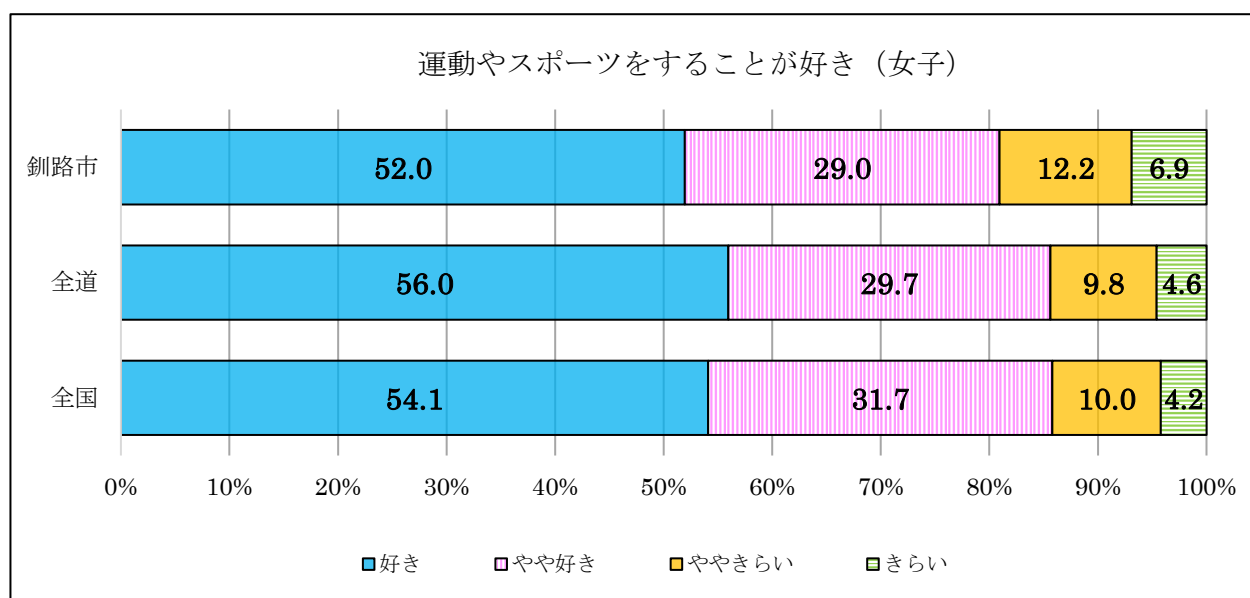
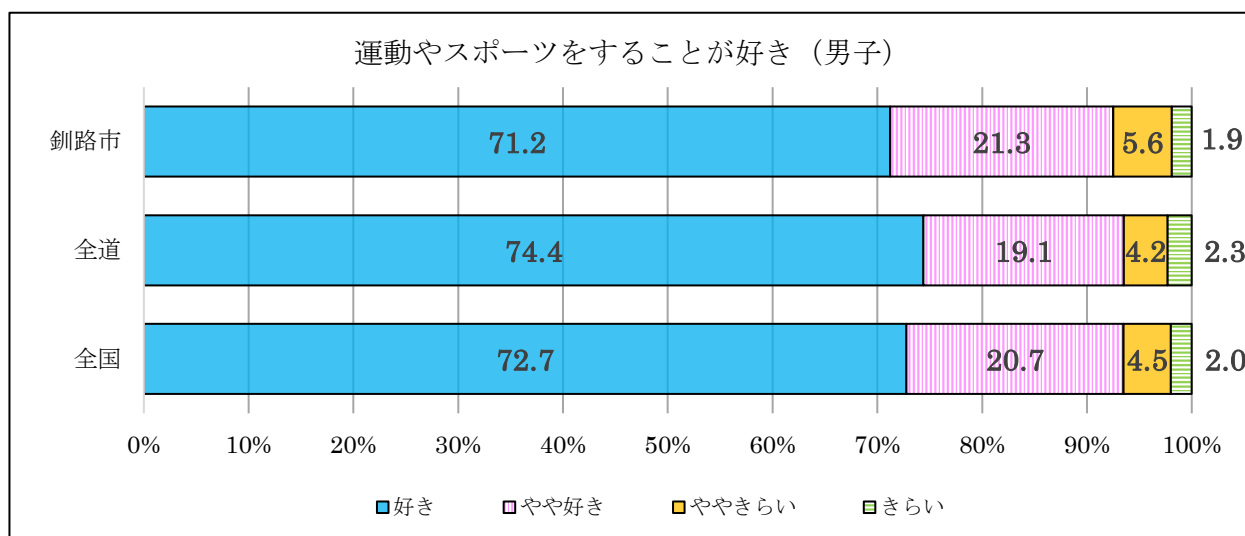
【女子】

	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満 (%)	正常 (%)	痩身 (%)
釧路市	141.54	35.94	13.3	84.2	2.5
北海道	141.52	35.93	13.2	83.7	3.1
全国	140.81	34.70	9.4	87.1	3.5

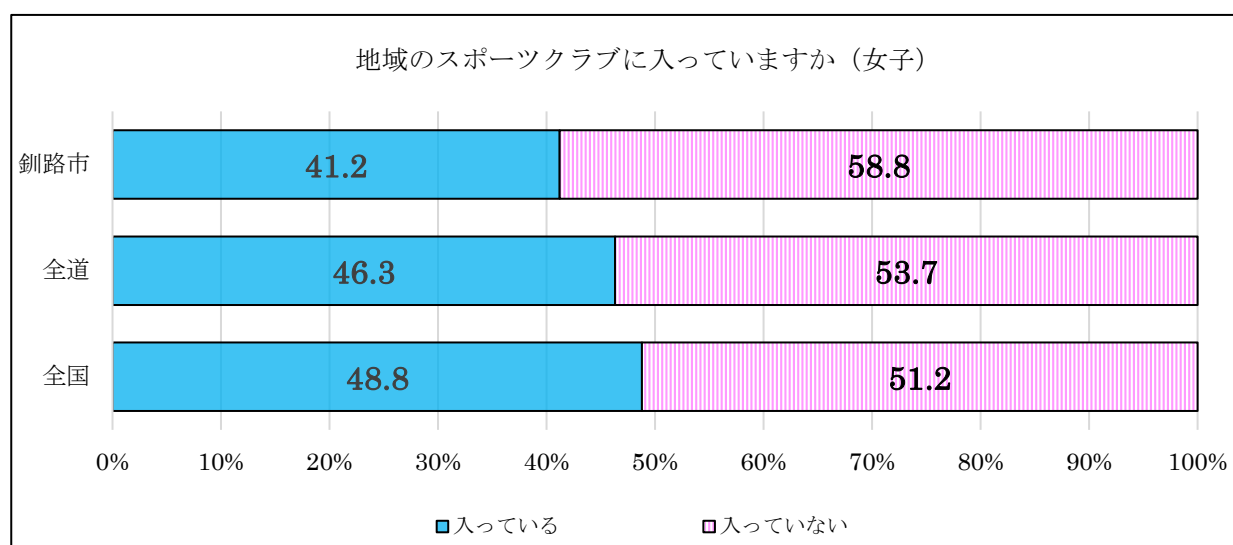
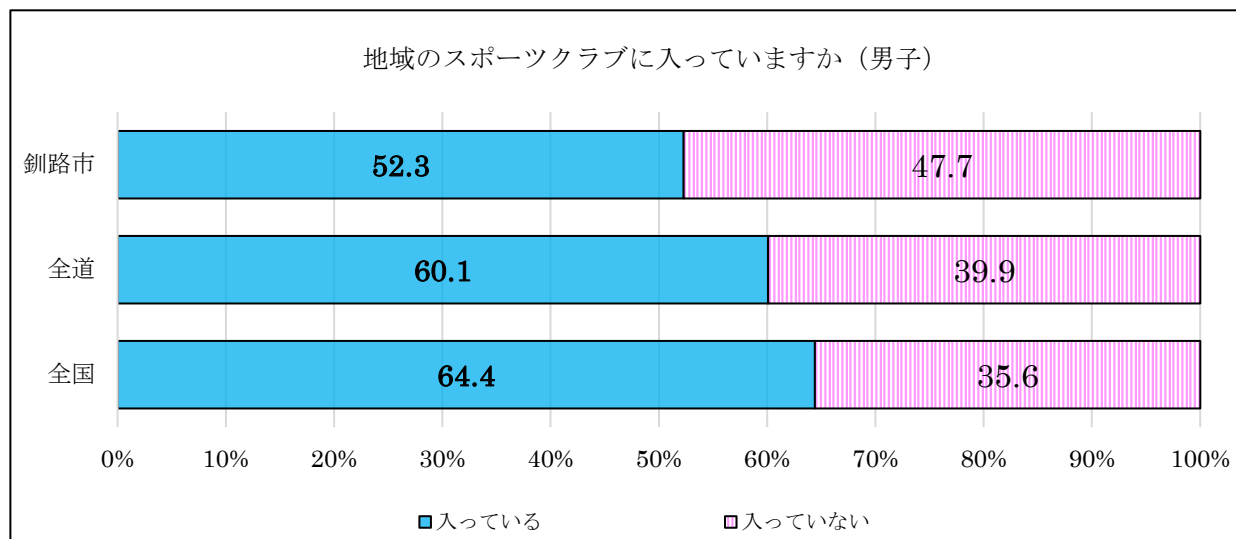
3. 小学校第5学年 児童質問紙調査

○児童質問紙の質問項目の中から、釧路市の児童の傾向があらわれているものを取り上げた。

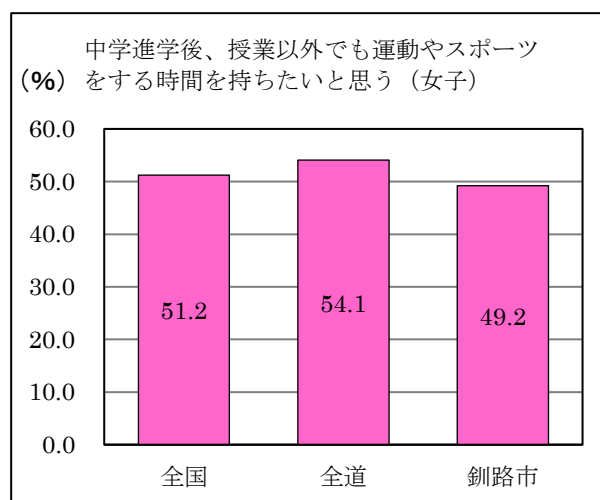
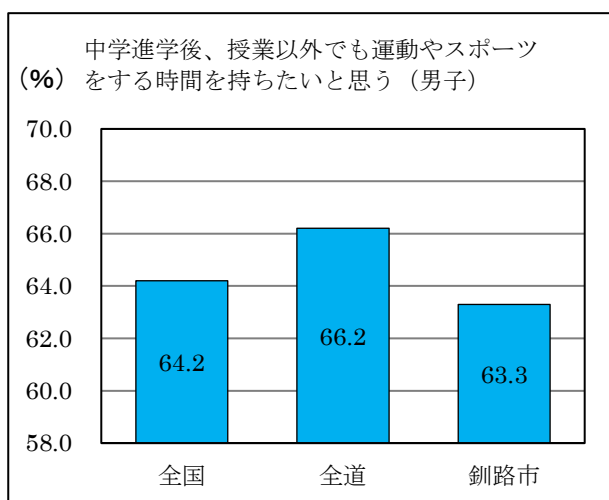
(1) 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか



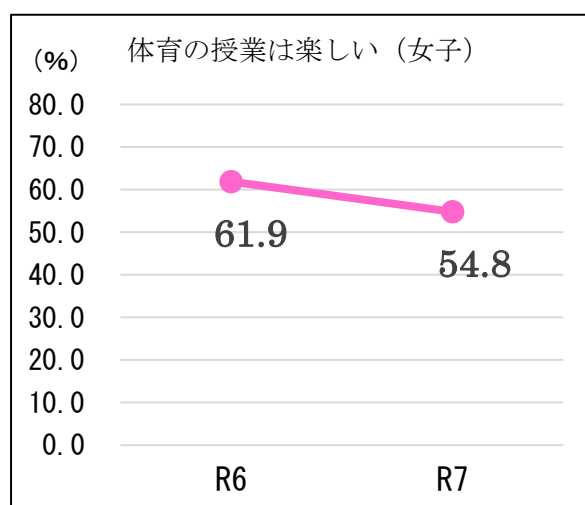
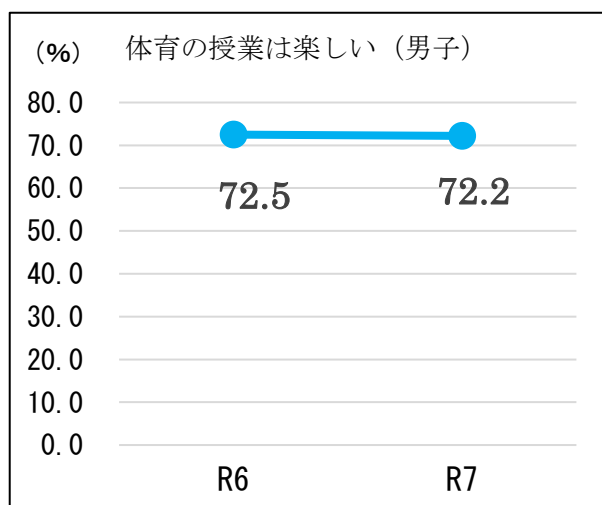
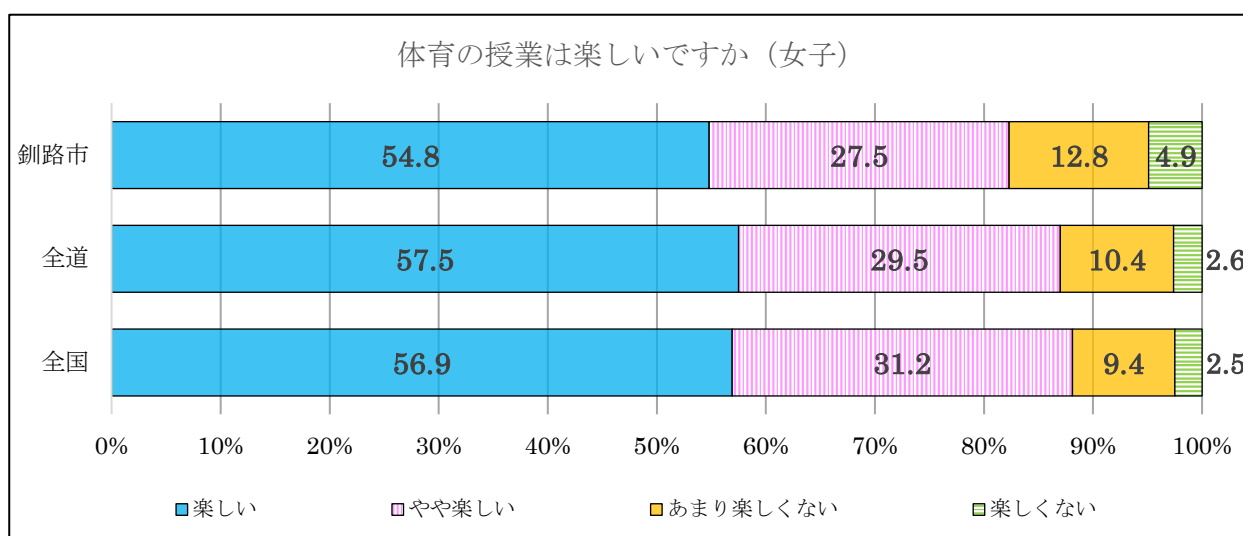
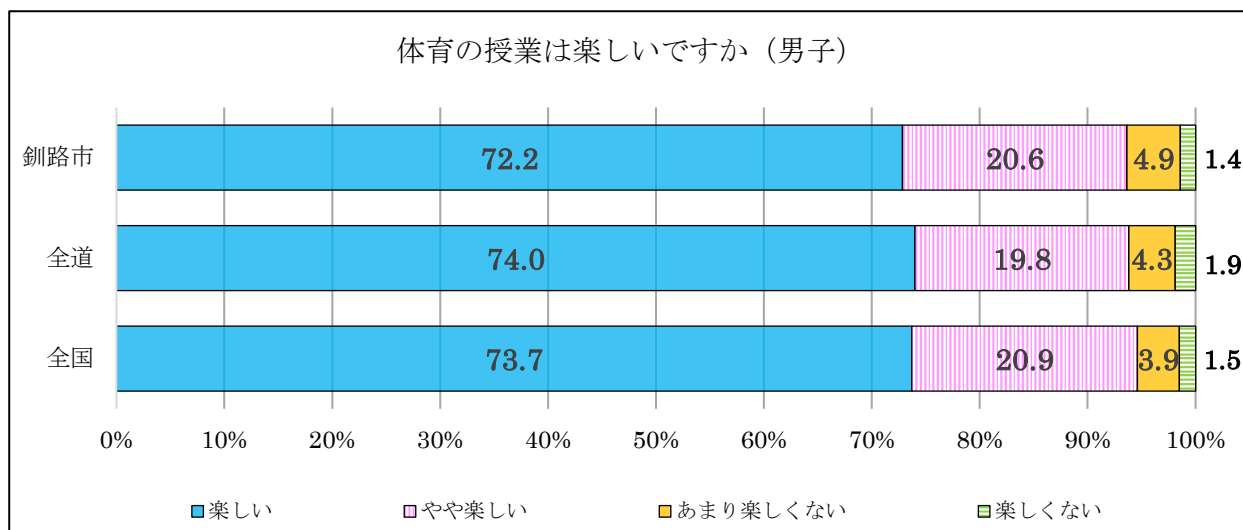
(2) 地域のスポーツクラブに入っていますか（スポーツ少年団や習い事を含む）



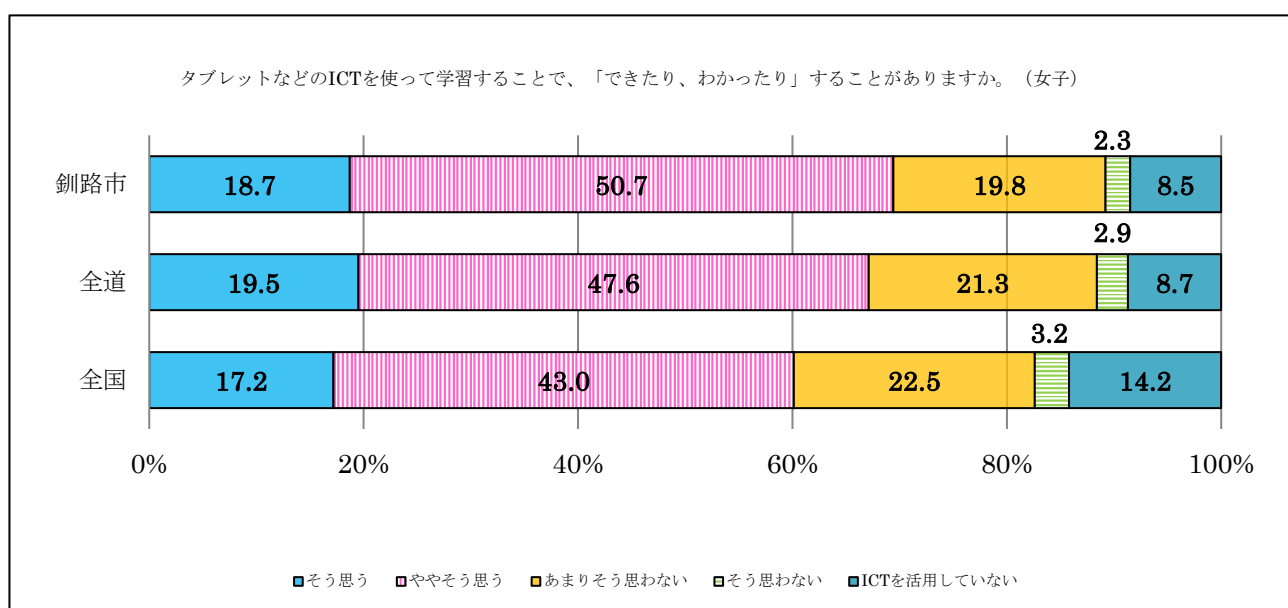
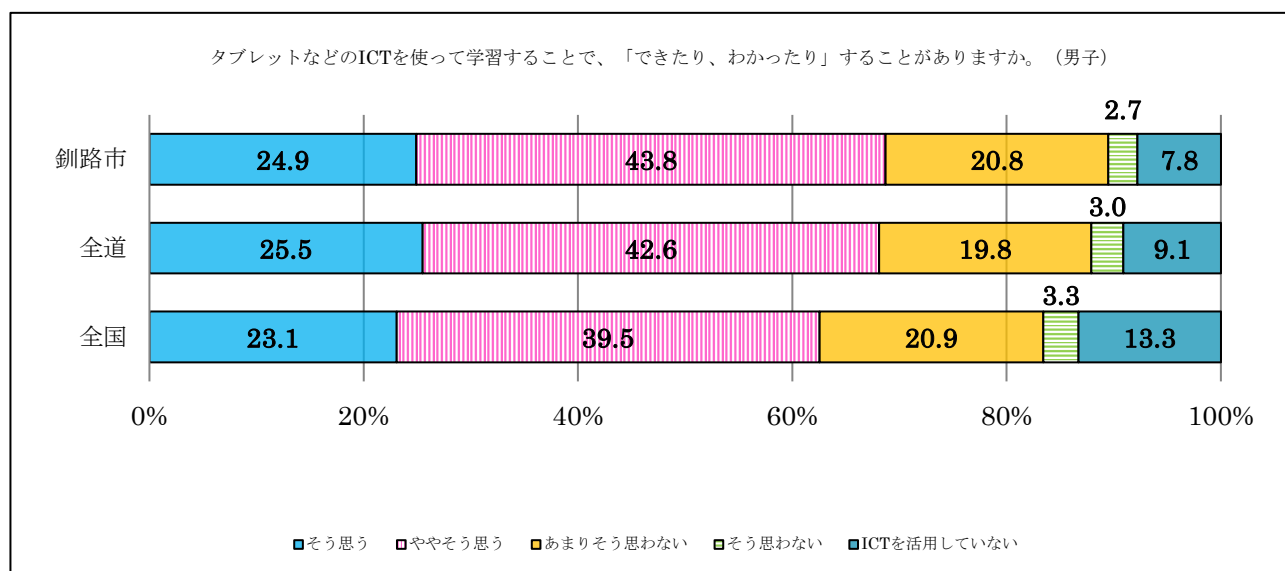
(3) 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか



(4) 体育の授業は楽しいですか



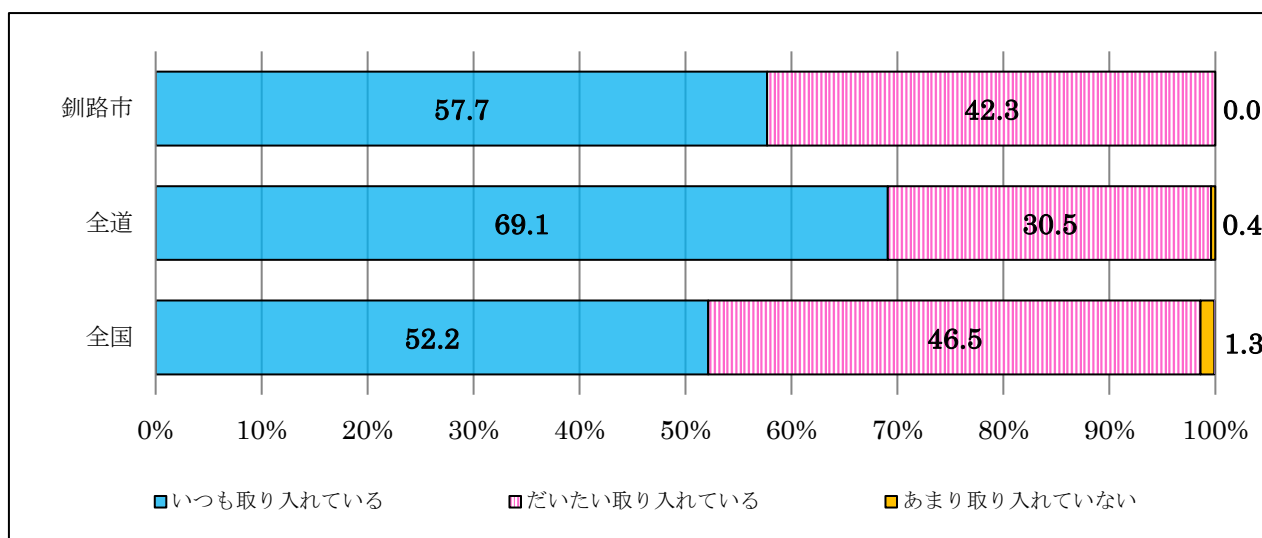
(5) 体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



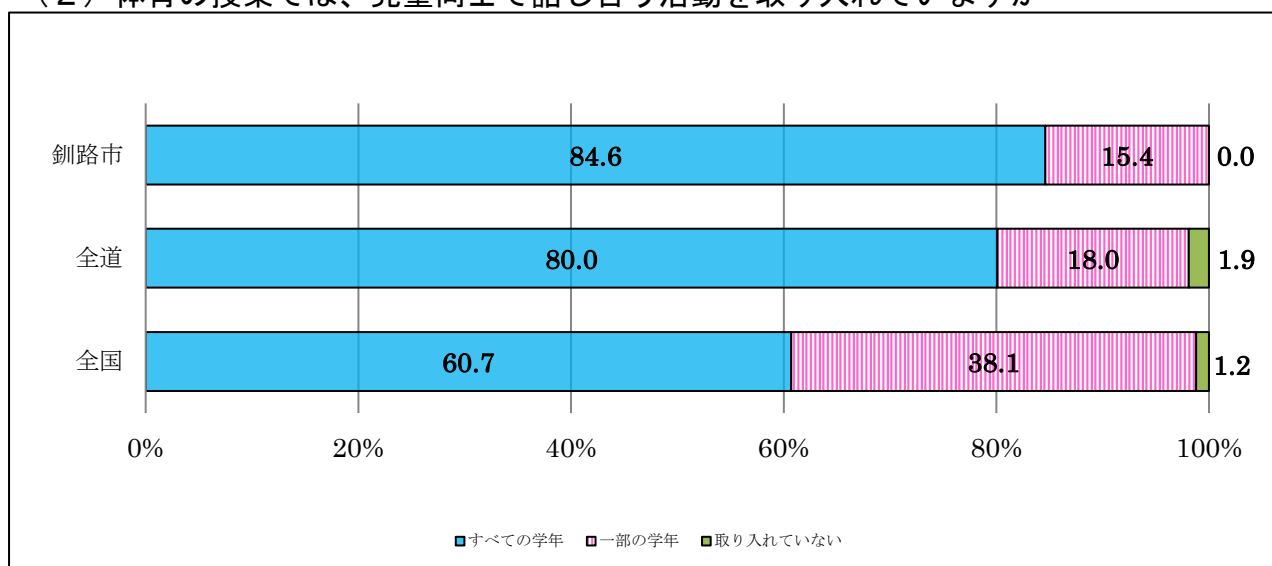
4. 小学校第5学年 学校質問紙調査

○学校の体力向上に関する取組の質問項目の中で、釧路市の状況があらわれているものを取り上げた。

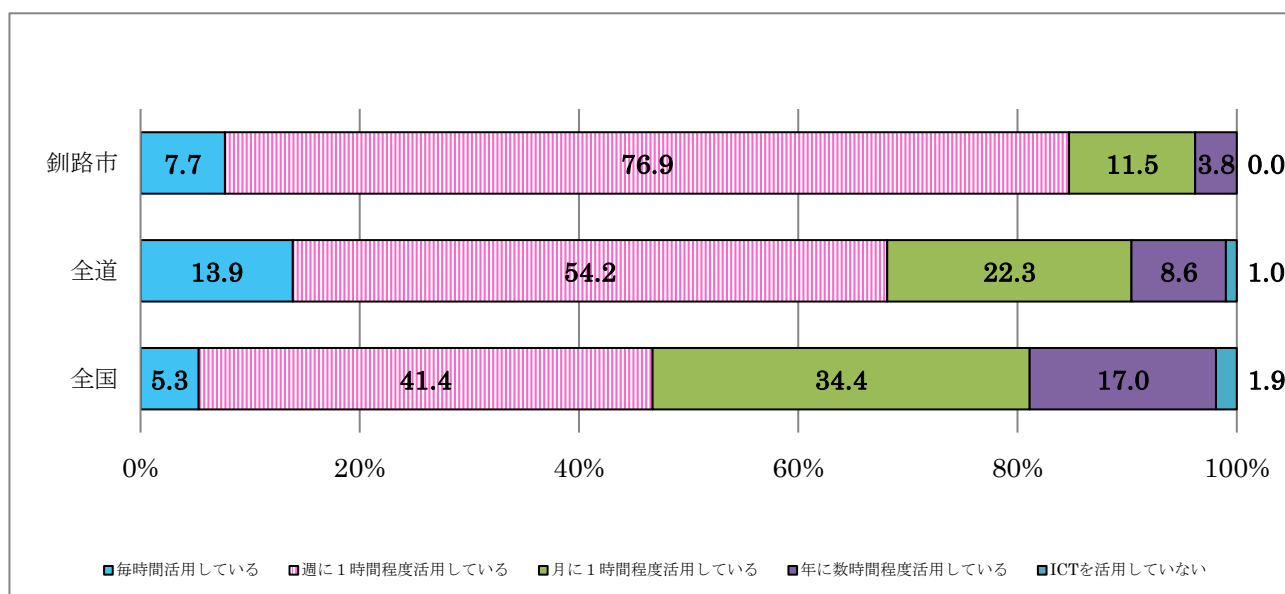
(1) 体育の授業の冒頭で、その授業の目標（目当て・ねらい等）を児童に示す活動を取り入れていますか



(2) 体育の授業では、児童同士で話し合う活動を取り入れていますか



(3) 体育の指導で、授業中にICTを活用していますか

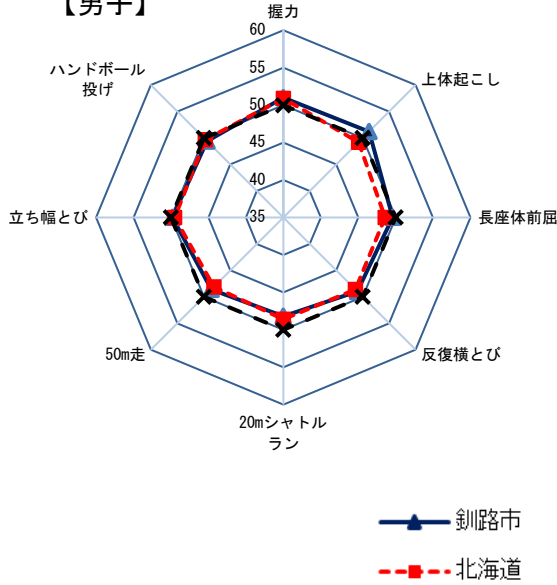


5. 中学校第2学年 実技に関する調査結果

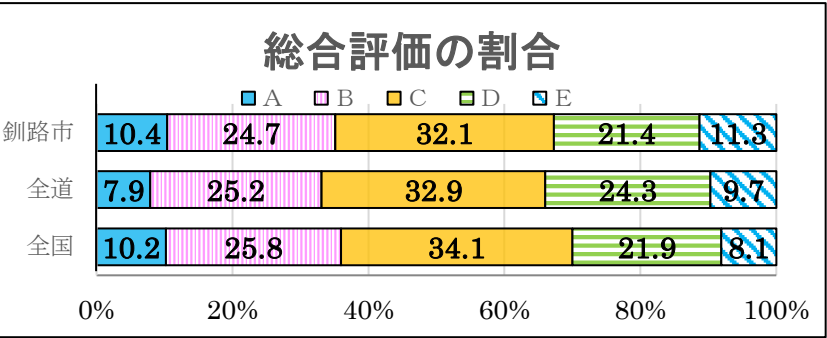
(網掛けは、全国平均を超えている種目)

※全国を50とした時の偏差値(T得点)をレーダーチャートで表示

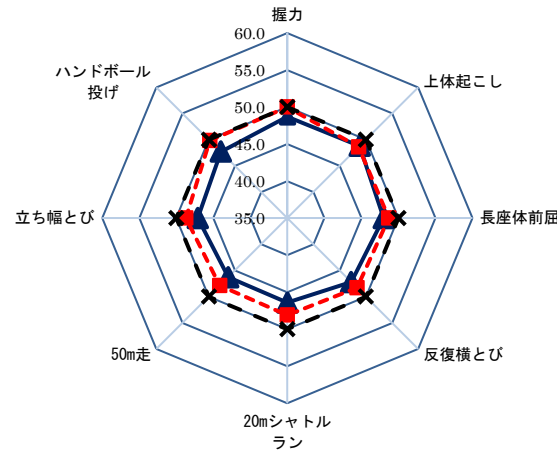
【男子】



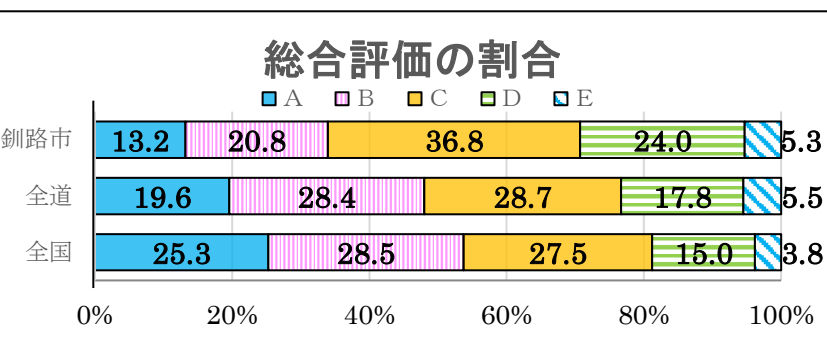
	種目別平均									体力合計点
	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	
釧路市	29.66	26.85	44.65	50.74	439.61	74.29	8.13	196.94	20.33	41.53
北海道	29.63	25.61	43.58	50.36	431.14	75.24	8.17	195.81	20.57	41.05
全国	28.95	26.09	45.12	51.64	409.25	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20



【女子】



	種目別平均									体力合計点
	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	
釧路市	22.56	20.99	44.79	43.51	343.57	43.49	9.31	158.11	11.44	42.92
北海道	23.17	20.85	45.62	44.40	327.24	46.84	9.16	162.75	12.34	45.62
全国	23.15	21.70	46.99	45.74	309.66	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58



6. 中学校第2学年 生徒に対する調査—体格と肥満度の状況

【男子】

	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	正常(%)	痩身(%)
釧路市	162.00	51.74	11.3	85.9	2.8
北海道	162.37	52.07	13.7	82.9	3.4
全国	161.31	50.11	9.9	86.7	3.4

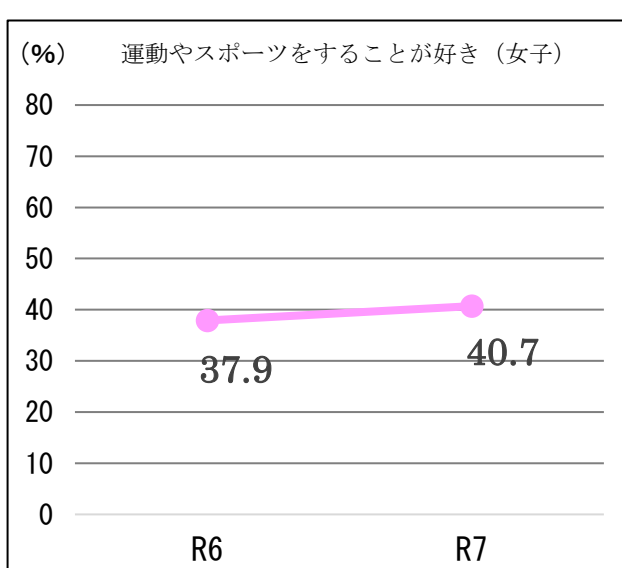
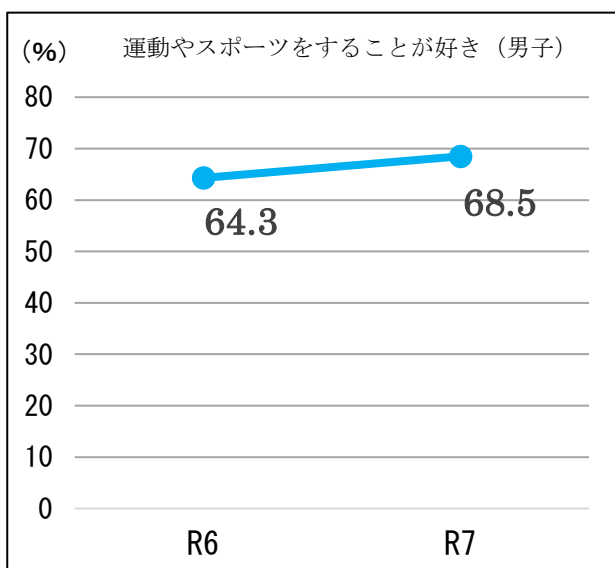
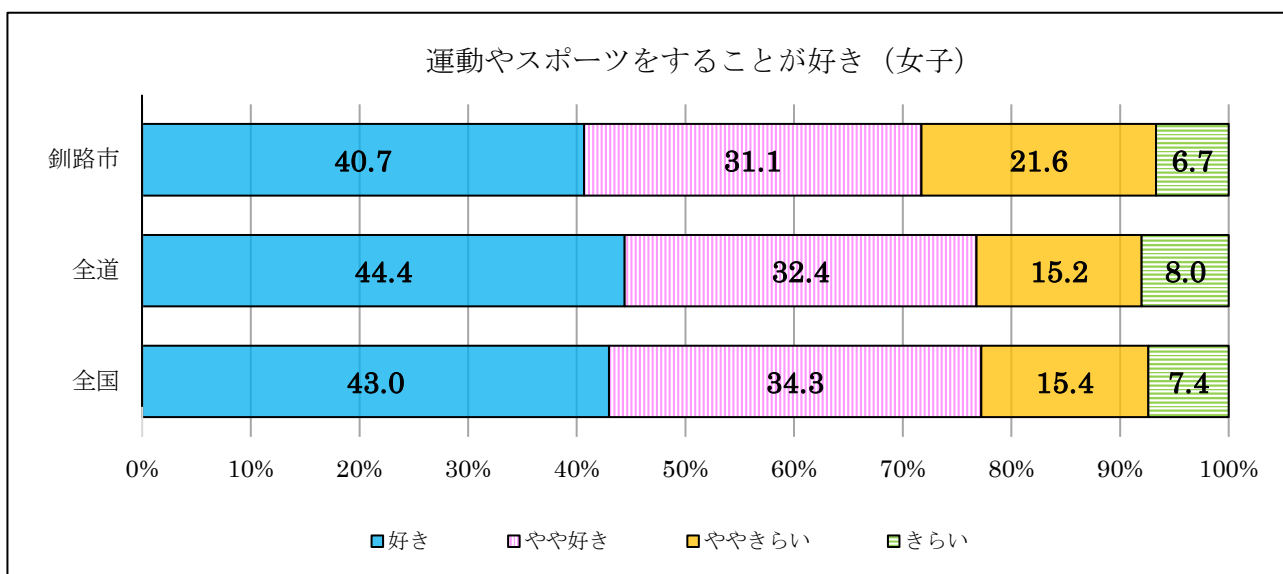
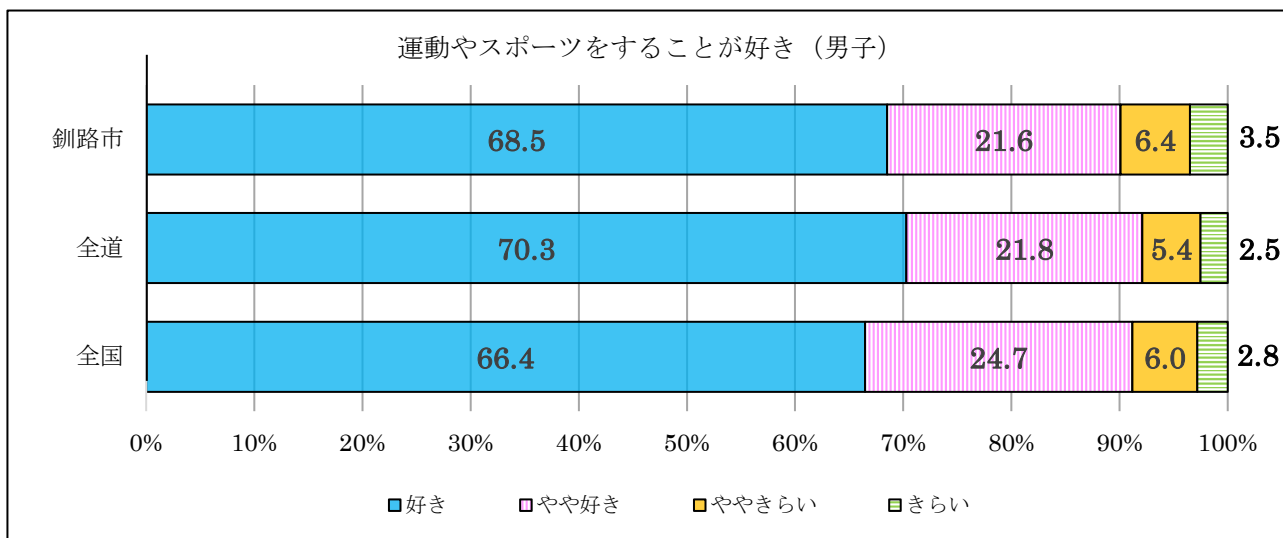
【女子】

	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	正常(%)	痩身(%)
釧路市	154.82	47.75	11.4	84.5	4.1
北海道	155.40	47.69	9.0	87.0	4.0
全国	155.06	46.88	7.1	88.5	4.4

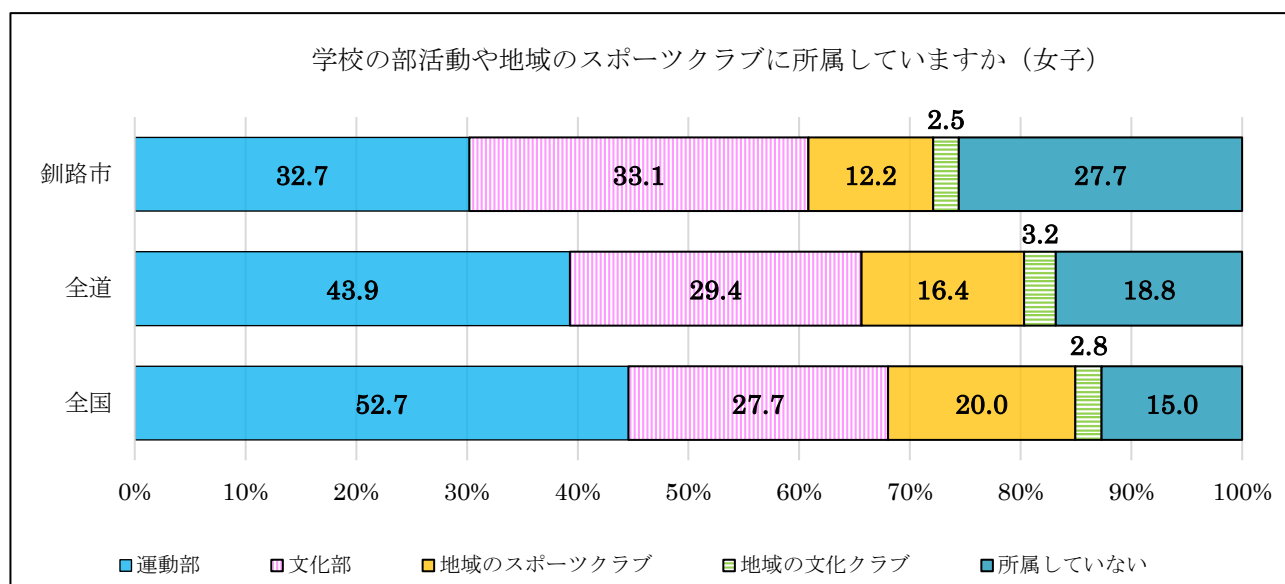
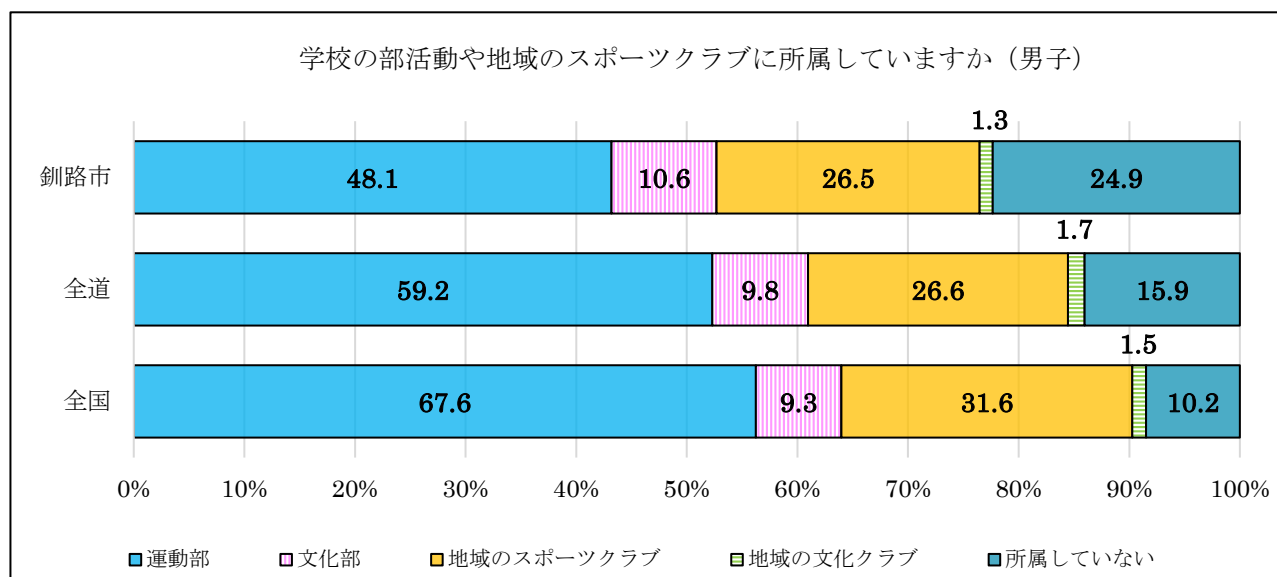
7. 中学校第2学年 生徒質問紙調査

○生徒質問紙の質問項目の中から、釧路市の子供の傾向があらわれているものを取り上げた。

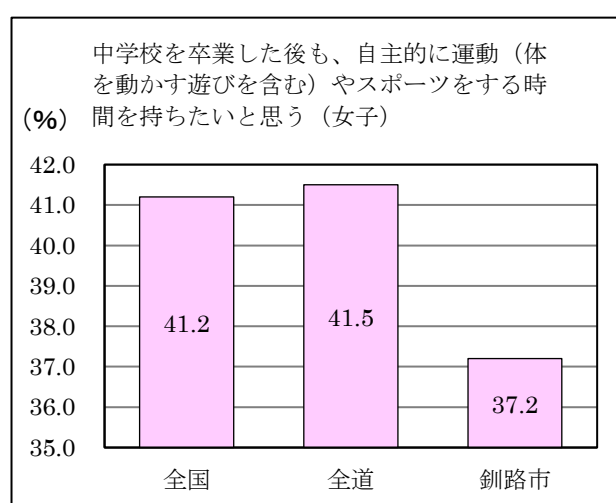
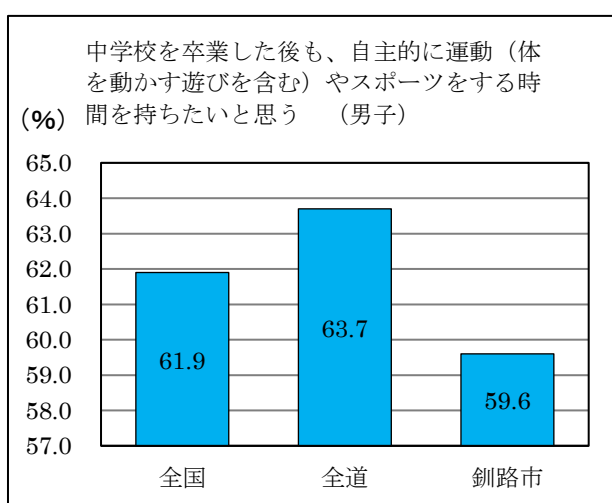
(1) 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



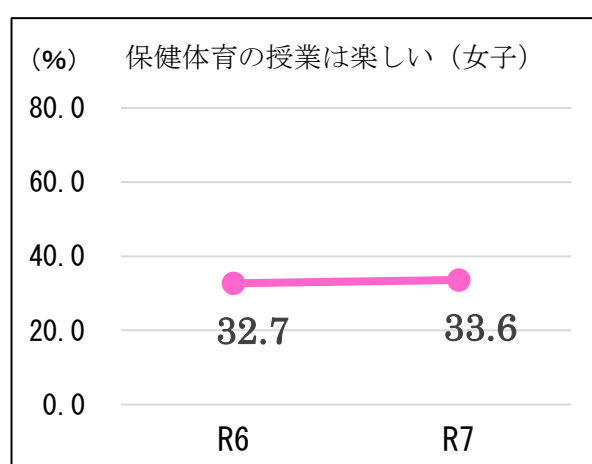
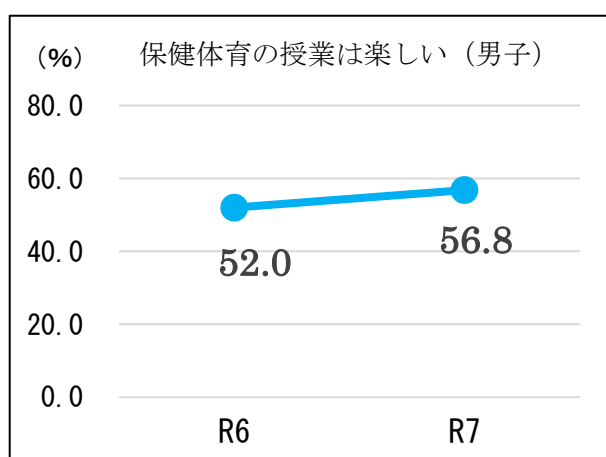
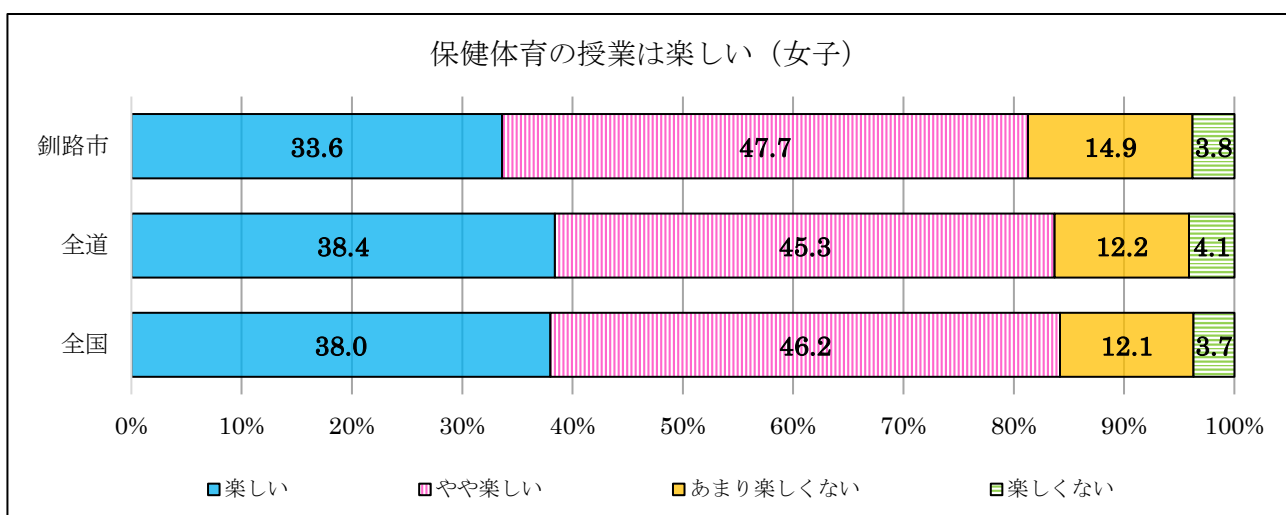
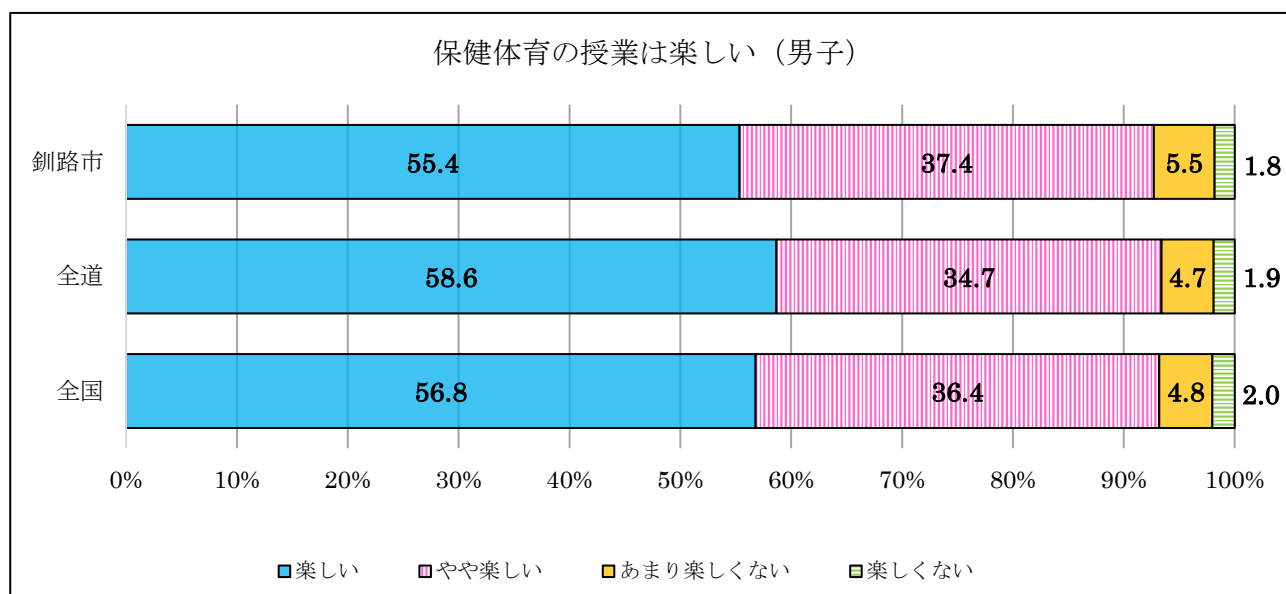
(2) 学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか



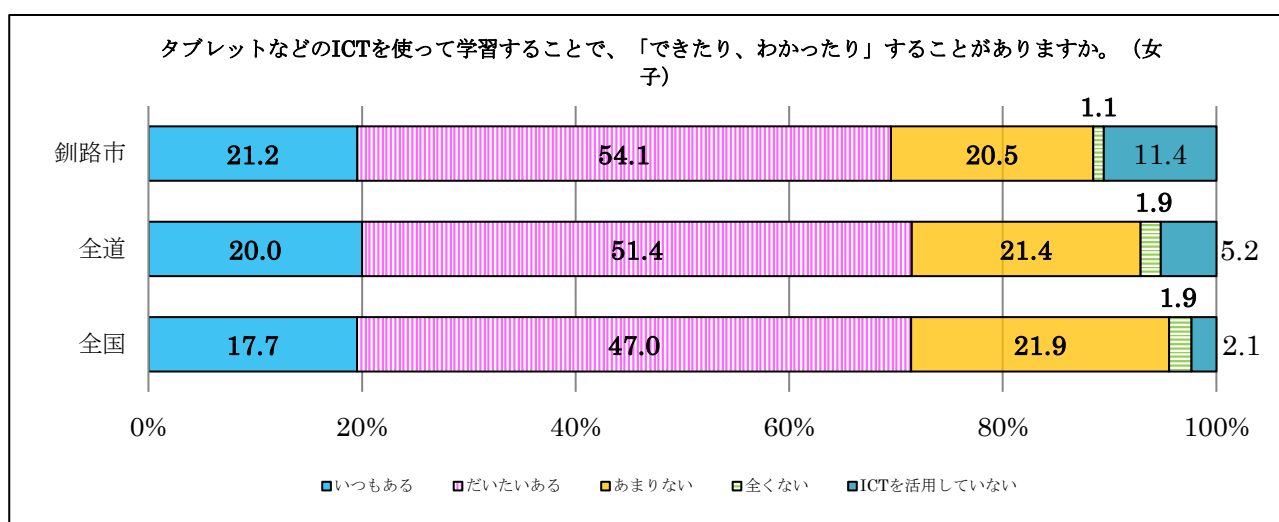
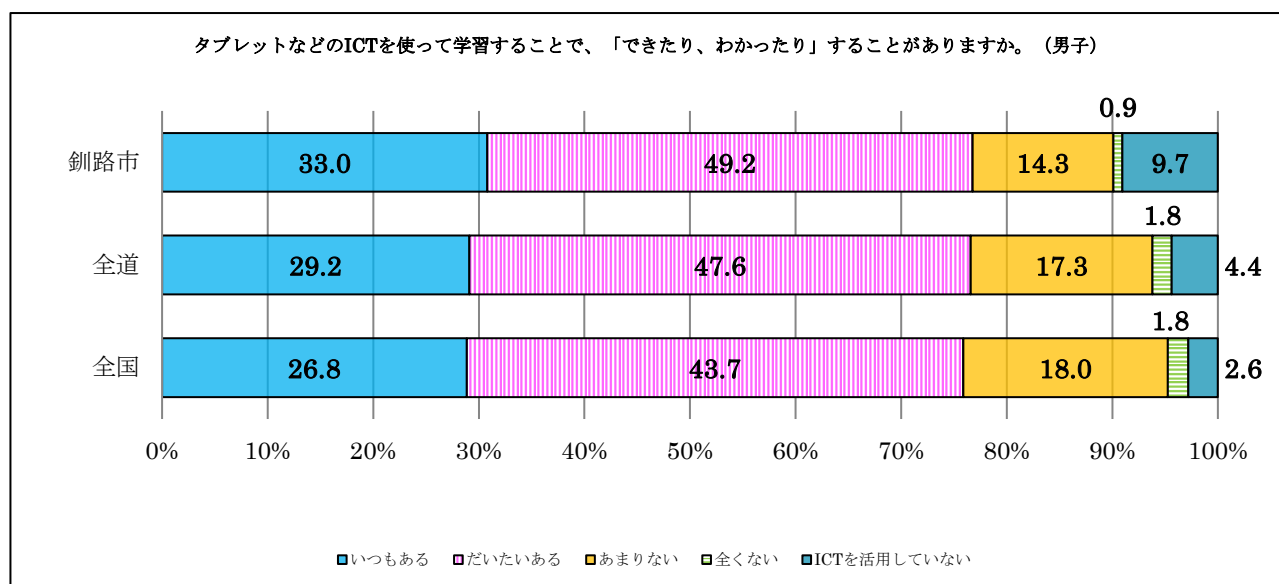
(3) 中学校を卒業した後も、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか



(4) 保健体育の授業は楽しいですか



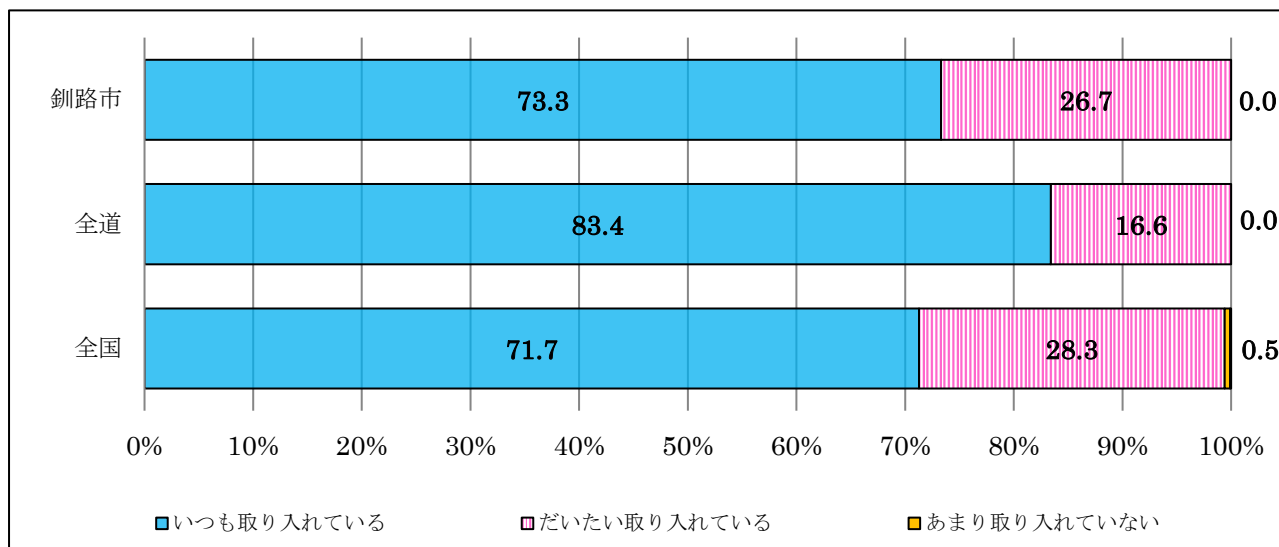
(5) 体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか



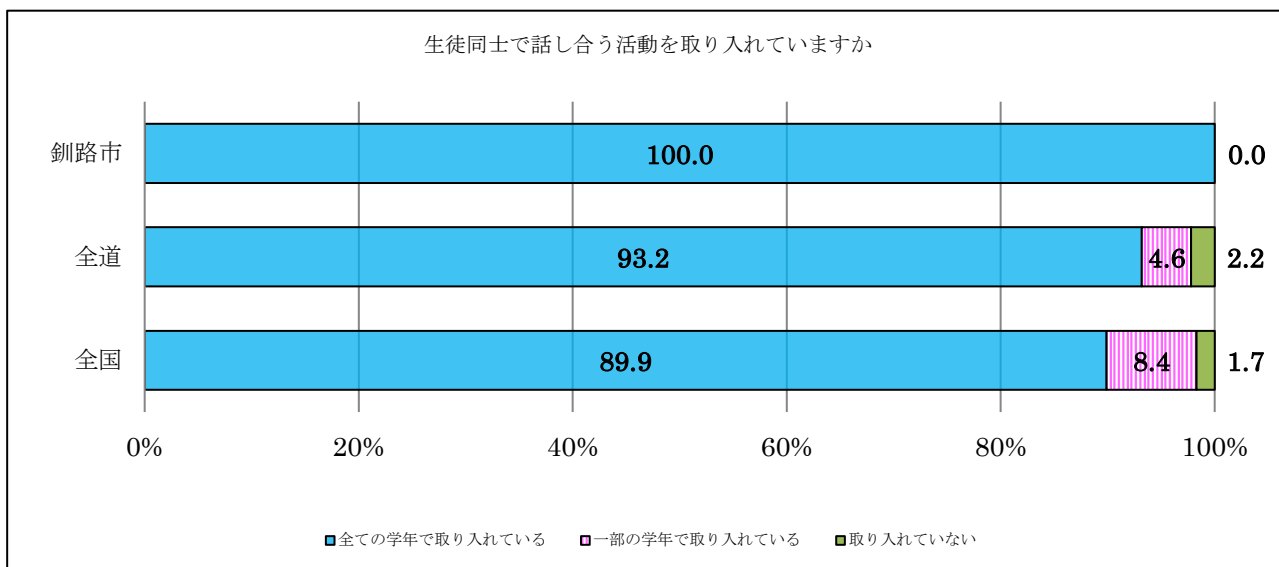
8. 中学校第2学年 学校質問紙調査

○学校の体力向上に関する取組の質問項目の中で、釧路市の状況があらわれているものを取り上げた。

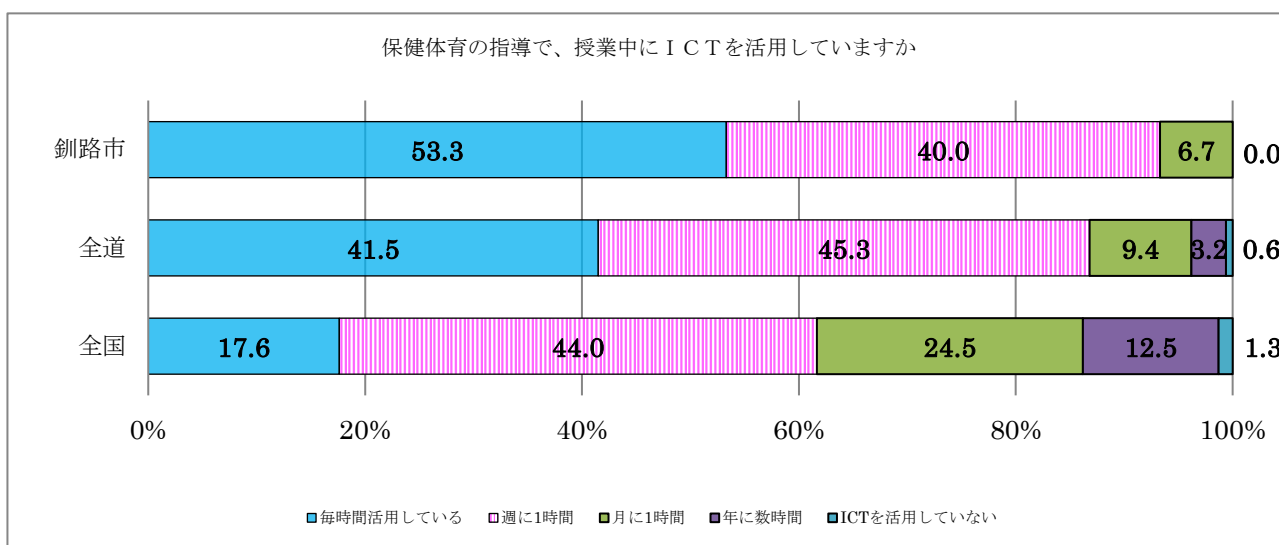
(1) 保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標を生徒に示す活動を取り入れていますか



(2) 保健体育の授業では、生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか



(3) 保健体育の指導で、授業中にICTを活用していますか



9. 全国体力・運動能力実技に関する釧路市の平均値の経年数値

【小学校5年生男子】

小5男子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (m)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
R6 年度	16.60	19.85	35.74	43.04	47.29	9.76	151.12	20.61	53.37
R7 年度	16.65	19.94	33.58	43.37	48.49	9.60	151.78	21.18	53.78
前年度比	0.05	0.09	-2.16	0.33	1.20	-0.16	0.66	0.57	0.41

【小学校5年生女子】

小5女子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (m)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
R6 年度	16.31	19.31	39.58	40.77	37.73	10.04	143.78	12.99	54.82
R7 年度	16.38	18.98	38.40	41.22	38.74	9.89	143.37	13.54	55.18
前年度比	0.07	-0.33	-1.18	0.45	1.01	-0.15	-0.41	0.55	0.36

【中学校2年生男子】

中2男子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (m)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点
R6 年度	29.29	26.24	43.22	49.64	451.03	71.59	8.13	194.55	19.71	40.17
R7 年度	29.66	26.85	44.65	50.74	439.61	74.29	8.13	196.94	20.33	41.53
前年度比	0.37	0.61	1.43	1.10	-11.42	2.70	0.00	2.39	0.62	1.36

【中学校2年生女子】

中2女子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (m)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点
R6 年度	22.83	22.10	46.07	43.16	347.55	43.43	9.16	158.46	11.91	44.20
R7 年度	22.56	20.99	44.79	43.51	343.57	43.49	9.31	158.11	11.44	42.92
前年度比	-0.27	-1.11	-1.28	0.35	-3.98	0.06	0.15	-0.35	-0.47	-1.28

10. 児童生徒質問紙 体格に関する釧路市の平均値の経年数値

【小学校5年生】

小学生	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満 (%)	正常 (%)	痩身 (%)
R6 男子	139.22	36.16	19.4	79.8	0.8
R7 男子	139.86	36.73	21.0	76.5	2.5
R6 女子	141.06	35.69	13.4	83.0	3.6
R7 女子	141.54	35.94	13.3	84.2	2.5

【中学校2年生】

中学生	肥満傾向児・痩身傾向児の出現率				
	身長 (cm)	体重 (kg)	肥満 (%)	正常 (%)	痩身 (%)
R6 男子	161.62	51.96	17.1	79.3	3.6
R7 男子	162.00	51.74	11.3	85.9	2.8
R6 女子	155.36	47.75	9.4	86.5	4.0
R7 女子	154.82	47.75	11.4	84.5	4.1

11. 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果のまとめ

今年の調査結果では、釧路市の児童生徒の体力・運動能力は、令和6年度との比較では、小学校男女、中学校男子において上昇、中学校女子では下降している。釧路市の体力合計点において、全国平均との比較では、小学校では男女ともに全国平均を上回る一方、中学校では男女ともに全国平均を下回る結果となった。

体格調査において、小学校5年生の男女、中学校の男子において身長が全国平均を上回る結果となった。また、令和6年度と比較して、小学校男子、中学校女子における肥満傾向児の割合は増加傾向にある。

【小学校】

(1) 実技に関する調査結果

- ① 体力合計点において、男女ともに全国平均を上回っている。
- ② 男女ともに握力、上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび、ソフトボール投げの6種目で全国平均を上回っている。

(2) 体格と肥満度の状況

- ① 男女ともに身長の項目で全国平均を上回っている。
- ② 男女ともに肥満傾向児の出現率は全国平均より高い。

(3) 児童質問紙調査結果

- ① 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きと回答している児童の割合は、男女ともに全国平均を下回っている。令和6年度との比較においては、男女ともに減少している。
- ② 学校の運動・部活動や地域のスポーツクラブへの所属については、入っていない（所属していない）と回答している児童の割合については、男女ともに全国平均を上回っている。
- ③ 中学校進学後、授業以外で自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと回答している児童の割合については、男女ともに全国平均を下回っている。
- ④ 体育の授業は楽しいと回答している児童の割合については、男女ともに全国平均を下回っている。令和6年度との比較においては、男女ともに肯定的な回答をした児童の割合が減少している。
- ⑤ 体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで「できたり、わかったり」と回答した児童の割合については、男女ともに全国平均を上回っている。

(4) 学校質問紙調査結果

- ① 体育の授業の冒頭で、その授業の目標（目当て、ねらい等）を児童に示す活動をいつも取り入れていると回答した学校の割合は、全国平均を上回っている。
- ② 児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れている学校の割合は、全国平均を上回っている。
- ③ 授業中に、ICTを週に1時間以上活用している学校の割合は、全国平均を上回っている。

【中学校】

(1) 実技に関する調査結果

- ① 体力合計点においては、男女ともに全国平均を下回っている。
- ② 男子の握力、上体起こしの種目で全国平均を上回っている。

(2) 体格と肥満度の状況

- ① 男子の身長、男女ともに体重において全国平均を上回っている。
- ② 男女ともに肥満傾向児の出現率は全国平均を上回っている。

(3) 生徒質問紙調査結果

- ① 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きと回答している生徒の割合は、男子が全国平均を上回り、女子は全国平均を下回っている。令和6年度との比較においては、男女ともに増加している。
- ② 学校の運動・部活動や地域のスポーツクラブへの所属については、入っていない（所属していない）と回答している生徒の割合については、男女ともに全国平均を上回っている。
- ③ 中学校卒業後、授業以外で自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと回答している生徒の割合については、男女ともに全国平均を下回っている。
- ④ 保健体育の授業は楽しいと回答している生徒の割合は、男女ともに全国平均を下回っている。令和6年度との比較においては、男女ともに増加している。
- ⑤ 体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで「できたり、わかったり」と回答した生徒の割合については、男女ともに全国平均を上回っている。

(4) 学校質問紙調査結果

- ① 体育の授業の冒頭で、その授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れていると回答した学校の割合は、全国平均を上回っている。
- ② 生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れている学校の割合は、100%で全国平均を上回っている。
- ③ 授業中に、ICTを週に1時間以上活用している学校の割合は、全国平均を上回っている。

子供たちが生涯にわたって健康を維持し、充実した生活を送るためには、体力や心身の健康に関する知識を習得し、望ましい生活習慣を確立することが不可欠である。特に、心身の発達が著しい成長期に運動習慣を身に付けることは、子供たちの将来にとってかけがえのない財産となる。

今年度の体力・運動能力調査の結果、小・中学校男女ともに前年度から向上しているが、中学校男子を除いて、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準に至っていない。釧路市の結果を全国と比較すると、小学校は全国平均を上回っており、質問紙調査を分析すると、本市の強みとして1人1台端末を活用した学習基盤は定着していることが伺える。しかし、中学校において「運動やスポーツをすることは好きか」「保健体育の授業は楽しい」に対し肯定的な回答をした生徒の割合が全国平均より低い実態が見られる。さらに小・中学校共通の課題として、「自主的にスポーツをする時間を持つ」項目が低いことから、「端末での動作確認等の活動」や「子供同士の話し合い活動」は十分になされているが、生涯にわたってスポーツを楽しむという情意面の向上に十分に結びついていない傾向が見られる。

令和6年度との比較においては、中学校の男女において「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒が増加している。これは、各学校が過去の調査結果を踏まえて目標を設定し、授業改善に取り組んできた成果が徐々に表れたものだと考えられる。一方、小学校では同項目が減少傾向にある。全ての児童生徒がより一層の「達成感」や「成就感」を味わえるよう、今後は自己の適正等に応じて「する・みる・支える・知る」などスポーツへの多様な関わり方について考えるなど、体育授業のさらなる質的改善を継続することが重要である。

児童生徒の体力向上には、体育の授業における「確かな学力の育成」と、授業外における「日常的な身体活動量の確保」を両輪で進める必要がある。各学校においては、対話的な学びを通して運動の楽しさを実感させる授業を構築するとともに、業間休みや昼休み等の短い時間を活用した運動プログラムの取組事例を周知するなど、運動機会を確保する取組を推進する必要がある。今後も、これらの方策を通して教職員の指導力向上を図りながら、子供たちが生涯にわたって主体的に運動に親しみ、健康で活動的な生活を送れるよう環境の整備に努めていく。